

◎注意事項をよくお読み下さい

# りそな 経済フラッシュ

## (米国FOMC)

2018/3/22

りそなホールディングス 市場企画部



### 〇概況

- ◆ 政策金利の誘導水準を0.25%引き上げ
- ◆ 景気、物価見通しについて上方修正。政策金利見通しについては、全般的に従来見通しから引き上げた
- ◆ FRBは当面年3回程度の利上げをベースに今後の経済指標やマーケット環境を見極め柔軟に利上げペースを調整していく方針であろう

- ✓ FRBは3/20-21に行われたFOMC（連邦公開市場委員会）にて、政策金利の誘導水準を0.25%引き上げ1.50-1.75%とした。
- ✓ 声明文では、足もとの景気を「しっかりとした」から「緩やかな」回復に小幅下方修正。一方、先行きの見通しについては「ここ数カ月で強まった」と明確に上方修正。物価の上昇のタイミングについても従来の「今年中」から「今後数ヶ月」に見通しを前倒しとした。
- ✓ 減税効果を12月時点よりさらに考慮し、2018-2019年のGDP見通しを引き上げた。また2019-2020年のコアインフレ見通しを小幅引き上げた。
- ✓ 金融政策見通しについては、中央値を全般に引き上げた。これによりFRBの中心的な利上げ見通しは1回0.25%として2018年は残り2回、2019年3回、2020年2回というのが標準的な利上げパスということになる。当面年3回程度の利上げをベースに、今後の経済指標、マーケット環境を見極めつつ、柔軟に利上げペースを調整していく方針であろう。
- ✓ FRBが景気見通しに楽観的で、インフレについても落ち着いて見方をしていることは、株式や債券市場にポジティブな材料である。今後米国経済については、減税効果、保護貿易政策の行方が重要なテーマとなる。4月11日に公表されるFOMC議事要旨でFRB内部でどのような議論が出ているか確認したい。

### 【FOMC参加者の見通し（12月時点）】

#### ◆FRB見通し（中央値）

	2018		2019		2020		長期	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
<b>GDP</b>	<b>2.7%↑</b>	2.5%	<b>2.4%↑</b>	2.1%	<b>2.0%</b>	2.0%	<b>1.8%</b>	1.8%
<b>コアPCEインフレ率</b>	<b>1.9%</b>	1.9%	<b>2.1%↑</b>	2.0%	<b>2.1%↑</b>	2.0%	予測なし	予測なし
<b>FF金利</b>	<b>2.13%</b>	2.13%	<b>2.88%↑</b>	2.66%	<b>3.38%↑</b>	3.06%	<b>2.88%↑</b>	2.75%

### (FFレート見通し内訳-FOMC参加者の人数)

利上げ回数	今後の利上げ回数	2018		2019		2020		Longer run	
		前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
5.000									
4.875	13回						1		
4.750									
4.625	12回								
4.500									
4.375	11回								
4.250									
4.125	10回					2	1		
4.000									
3.875	9回				1				
3.750									
3.625	8回			1			2		
3.500						1	1		1
3.375	7回			2	3		5		
3.250							1		1
3.125	6回			1	2	5	1		
3.000						3		6	5
2.875	5回			3	5	1			
2.750				1	1			6	4
2.625	4回	1	1	4	1	2	2		1
2.500								2	1
2.375	3回	3	6	2		1		1	
2.250									
2.125	2回	6	6		1			1	1
2.000									
1.875	1回	3							
1.750									
1.625	現在	1	2	1	1		1		
1.500									
1.375		1		1		1			
1.250									
1.125		1							
平均値		2.016	2.192	2.695	2.917	3.016	3.325	2.783	2.866
中央値		2.125	2.125	2.663	2.875	3.063	3.375	2.750	2.875

■ 今回FOMCで提示された中央値の利上げペース
 ■ 中央値
 【出所】FRB

◎注意事項  
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。